

千綿っ子だより

ちからを合わせて
わらい声あふれる
たのしい学校



情報社会を生き抜く

先日、大学入学共通テストが実施されました。ニュースでは、事前に会場を下見する受験生や、がんばるぞと拳をあげる受験生などの映像が流れ、正月明けの恒例風景だなと感じたところでした。

ところで、この共通テストですが、大きく様変わりしています。1つは、「情報」という科目が新設されたということです。高等学校で2022年から「情報」が必修となったことで、今年度の共通テストに追加されました。これで小学校から高等学校までの情報教育のレールがつながったともいわれていますが、小学校においては、2020年に新しい学習指導要領のもとでプログラミング教育が始まりました。時期を同じくして、一人一台端末が導入され、学校に情報化の波が一気に押し寄せ、今に至っています。

社会に目を向けると、過疎地域に物を運ぶ手段としてドローンが活躍したり、遠隔で診療を行ったり、ロボットが接客をしたり、自動運転車が町の公共移動手段になっていたりと…様々なテクノロジーを活用して世の中の課題を解決しています。子供たちが社会に出ていく頃には、さらに変化していることは想定ができます。

そのようなことを考えると、これからの子供たちには基本的な知識はもちろんのこと、AIやデータを活用して新しいものを生み出していく力も求められるのだらうと思います。

新聞報道でもあったように、東彼杵町は今年5月から開催される「大阪・関西万博」の地方創生SDGsフェスに出店が決定しています。AIを活用したキャリア教育をコンセプトの一つにして企画を練っていらっしゃるそうです。現在、千綿小学校では、地域とともにある学校を目指し教育活動を展開していますが、この東彼杵町の取組を踏まえ、今後、町とタイアップしながら情報教育も充実させていきたいと考えています。子供たちの取組の様子については、随時、お知らせしてまいりますので、皆様からの御意見お待ちしております。



【 2月の主な行事 】

2月	4日 (火)	新入学児童保護者説明会
	5日 (水)	2年彼杵小との交流学习
	6日 (木)	6年中学校との交流授業
	7日 (金)	授業参観・懇談会 (低学年)
	11日 (火)	建国記念の日
	13日 (木)	授業参観・懇談会 (高学年)
	14日 (金)	クラブ活動
	21日 (金)	委員会活動
	24日 (月)	振替休日
	28日 (金)	おわかれ集会 (2・3校時)



彼杵の荘から、各学年にお花の苗をたくさんいただきました。千綿小学校が花いっぱいになりました。ありがとうございました！

